



まちづくり検討会議

ニュースレター vol.5

令和6年
10月

「まちづくり検討会議を実施しました！」

～アンケート結果から出てきたアイデアを共有しよう～

10月17日（木）に、まちづくり検討会議を実施しました。

前回までの振り返りを行い、その後、アンケート結果から出てきたアイデアを具体化して考えました！

グループワークの目標

アンケート結果から出てきた3つのアイデアを具体化（企画）して、新たな担い手になってくれる人を増やすことにつなげよう！

前回出てきたアイデア

アイデア① **子どもが主体的に活動に参加できるしくみづくり**

アイデア② **参加のきっかけにつながる情報の届け方**

アイデア③ **多様な主体との連携づくり**



◆学生検討会議概要

日時 2024.10.17（木）19:00～21:00

会場 茨木公民館 研修室

参加者数 学生 8名

地域の方 6名

プログラム

- 1 前回までの振り返り・アンケート結果から出てきたアイデアを共有
- 2 グループワーク
- 3 各グループ発表
- 4 次回調整
- 5 閉会

A班では、子どもが主体的に活動に参加できるしくみづくりと多様な主体との連携づくりについて話し合いました。

B班では、参加のきっかけにつながる情報の届け方と多様な主体との連携づくりについて具体化していきました。

11月10日（日）に実施される茨木小学校文化祭の展示の一角に今回の提案を展示したいと考えています！

「アンケートの結果から出てきたアイデアを具体化しよう！」

～新たな担い手になってくれる人を増やすアイデアを考えよう～

グループ (A) こどもが主体的に活動に参加できるしくみづくり×多様な主体との連携づくり

- ・お祭りは楽しく、模擬店などはイメージが付きやすいため、こどもに参加してもらいやすいのではないかと
→お祭りを通して、地域活動に興味を持ってもらえるきっかけづくりにしたい
- ・ゼミで、こどもが主体となってアイデアを考え、大学生がサポートをする「こども会議」を実施している。
お祭りのための「こども会議」を実施してはどうか→大人のサポートがあれば意見も出やすくなる
- ・企業と関わる（地元の中小企業は PR する場が少ない）
- ・多様な主体との連携づくりはあくまでも手法の一つで、メインはこどもが主体的に参加できる仕組みを考えること
- ・多様な主体と連携することで、多様な主体を担い手に繋げる
- ・担い手とは？→参加者と支える人を増やす、お手伝い等気軽に声をかけられるような人を増やしたい
気軽に地域活動に協力してもらえる人を増やす

グループ (B) 参加のきっかけにつながる情報の届け方×多様な主体との連携づくり

【発信方法】

- ①SNS ・メール ・Facebook ・YouTube 作成 ・参加者が SNS に載せてくれたらプレゼント
→SNS の管理者を募集する（具体的にしたいことを明示する、管理者に謝礼をする）
- ②連携 ・茨木神社朱印状（朱印状みたいなスタンプラリーのような仕組みづくり） ・学校の先生
・駅の広告 ・ラッピングバスを走らす ・情報誌にのせる ・飲食店にクーポンを置く→企業に協力必要
- ③アナログ ・ポスター ・チラシ ・年間行事を知らせておく ・地区回覧による案内
・茨木校区の掲示板を作る

★手段 (①～③)

- ・地域の情報発信プラットフォームづくり ・毎年テーマを作り発信する ・モデル町を作る
- ・ホームページ（イベント情報掲載）→年間行事を載せる+申し込みフォーム
→アクセスできるようにチラシに QR コードをつける

【連携しよう！】

- ・お店とコラボ企画 ・ふるさと祭りに出店、宣伝 ・ペット仲間を巻き込む
- ・ウォーキング、ランニングしている人 ・地域活動の宣伝のチラシを置く
- ・地域のお店にクーポンと情報提供（自治会とお店がコラボしてクーポンを配る→自治会のメリットにする）
- ・こども食堂とのコラボ ・スポンサー名を入れる（事業に協力してもらった団体を事業実施時に紹介、運動会の実施方法を知らない企業に参加方法を伝え、意識をあげる）
- ・広報茨木に地域ページを作る
- ・大学サークル、部活（大学等のボランティアサークル→ガクチカに使えるメリットもある→学生が一番関心がある）
地域の YouTube を作ることができる映像のサークルがある（立命館）→大学に学生ボランティアを紹介する窓口がある
→（依頼先はインスタグラムのダイレクトメッセージでできる）
- ・有志団体・幼稚園・学校を通じてチラシをまく

参加者の声



追手門学院大学 山中さん

今回の会議では、子どもたちが主体的に参加できる仕組みを検討しました。自身の経験を共有する中で新たな発見があり、斬新な意見が多く出ました。次回は私も積極的に意見を出して、より良い会議に貢献したいです。

今後に向けて

次回のまちづくり検討会議では、今回、具体的にしたアイデアの内容を11月10日の茨木小学校文化祭のパネルディスカッションに向けて準備をしていきたいと思っております！